

シンポジウム

参加無料

盛岡城下町



川とまちづくり 「盛岡の街と北上川」

北上川は豊かな恵みをもたららし、時には厳しい試練を与えてきた流域社会にとって母なる川である。北上川・雫石川・中津川の三川が合流する地の利を活かして発展してきた盛岡の歴史を振り返りながら、北上川を中心とする水辺や清水を活用した「杜と水の都」盛岡にふさわしいまちづくりを考える。

プログラム

■主催者あいさつ

■基調講演

- ①「川からのまちの再生-国内外の事例から-」
- ②「歴史から学ぶ川の街・盛岡の魅力」
- ③「富山市における水辺復活への想い」

■パネルディスカッション

「川・水を活かした盛岡のまちづくり」

会場：岩手大学教育学部 北桐ホール
岩手県盛岡市上田三丁目18番8号

2017
10月29日(日)

13時～

本シンポジウムは（一社）東北地域づくり協会の公益事業の支援により実施しています。

主催：北上川「流域圏」フォーラム実行委員会 / 岩手大学地域防災研究センター

協賛：（一社）東北地域づくり協会

後援：NHK盛岡放送局・岩手日報社・岩手日日新聞社

事務局：和賀匡彦

e-mail: info.river@kitakamigawa.or.jp

TEL: 0197-72-5067 / FAX: 0197-72-5074

(勝地)

シンポジウム 川とまちづくり「盛岡の街と北上川」

プログラム

プロフィール (順不同)

13:00~17:00

1. 主催者あいさつ

北上川「流域圏」フォーラム実行委員会 委員長 平山健一



平山健一

実行委員長、岩手大学名誉教授
岩手大学地域防災センター 客員教授
岩手県国際交流協会 理事長
専門は河川工学・雪氷工学

2. 基調講演

- 「川からのまちの再生-国内外の事例から-」
リバーフロント研究所 代表理事 金尾健司 氏
- 「歴史から学ぶ川の街・盛岡の魅力」
東海大学文学部 講師 兼平賢治 氏
- 「富山市における水辺復活への想い」
富山観光遊覧船株式会社 代表取締役
水の都とやま推進協議会 理事長 中村孝一 氏



金尾健司 氏

リバーフロント研究所 代表理事
国土交通省 水管理・国土保全局長、
九州地方整備局長等を歴任



兼平賢治 氏

東海大学文学部 講師
地方史研究協議会 常任委員
達野市史編纂委員会 委員
北上市史編纂専門委員会 委員 等



中村孝一 氏

富山観光遊覧船株式会社 代表取締役
水の都とやま推進協議会 理事長
株式会社グッドラック 代表取締役

3. パネルディスカッション

『川・水を活かした盛岡のまちづくり』

- コーディネーター 実行委員長 平山健一
- パネリスト
 - ・リバーフロント研究所 代表理事 金尾健司 氏
 - ・東海大学文学部 講師 兼平賢治 氏
 - ・富山観光遊覧船株式会社 代表取締役 中村孝一 氏
 - ・北上川に舟っこを運航する盛岡の会 事務局 阿部 優 氏
 - ・盛岡まち並み塾 理事 金野万里 氏



阿部 優 氏

北上川に舟っこを運航する盛岡の会 事務局
盛岡駅前東口振興会 会長
株式会社阿部左武郎商店 代表取締役



金野万里 氏

盛岡まち並み塾 理事
NPO法人いわて景観まちづくりセンター 理事
SAVE IWATE 事務局長
ライター・編集者

会場案内

岩手大学教育学部 北桐ホール

※シンポジウム用の駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。

交通案内

○バス利用

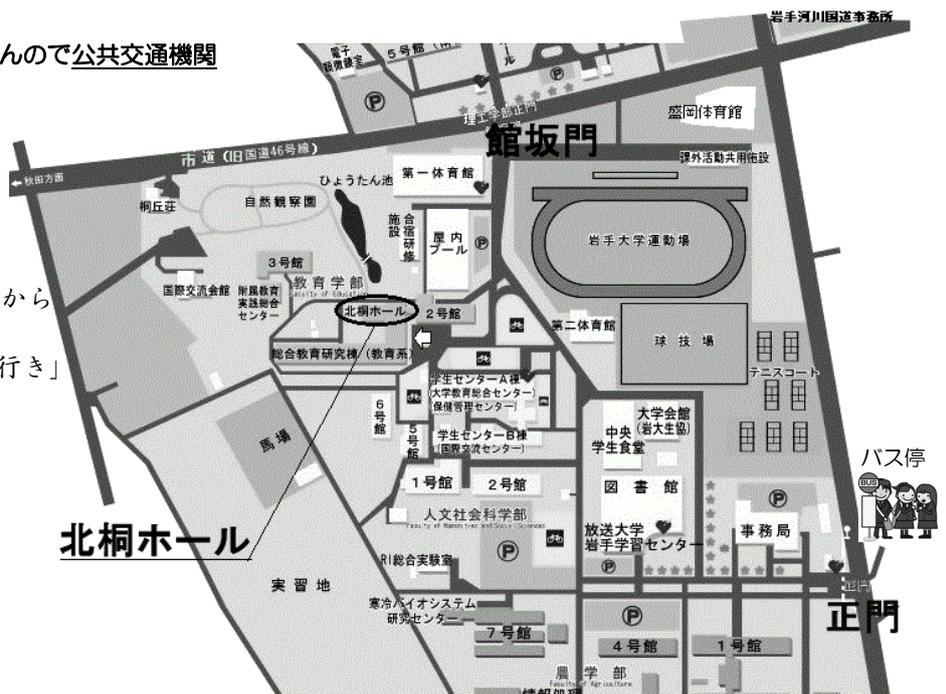
- 盛岡駅前バスターミナル11番乗場から
 - ・岩手県交通バス上田線
乗車：「松園バスターミナル行き」
下車：「岩手大学前」
 - ・岩手県交通バス駅桜台団地線
乗車：「桜台団地行き」
下車：「岩手大学前」

○タクシー利用

盛岡駅から約2km 約10分

○徒歩

盛岡駅から約25分



※〔北上川「流域圏」フォーラム実行委員会構成機関〕

北上川リバーカルチャーアソシエーション、NPO法人北上川流域連携交流会、ガイア展勝の会、
(一社)いわて流域ネットワーク、をんな川会議、川を知る会、北上川フィールドライフクラブ、
NPO法人奥州・いわてNPOネット、水とみどりの環境フォーラム・ものう、くりこま高原自然学校、NPO法人りあすの森、
国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所、北上川下流河川事務所、北上川ダム統合管理事務所、岩手県、宮城県